

授 業 概 要

(幼稚園教諭専攻科)

授業のタイトル (科目名)		授業の種類		授業担当者	
こどもと音楽		(講義・ 演習 ・ 実習)		風間 章子・廣野 仁美	
授業の回数 12 回	時間数 (単位数) 24 時間 (2 単位)	幼稚園教諭専攻科 前期	必修・選択 必修		
<p>[授業の目的・ねらい及び概要]</p> <p>・領域(表現)の中の「音楽」の指導に関する乳幼児の表現の姿やその発達及びそれを促す要因、乳幼児の感性や創造性を豊かにする様々な音遊びや環境の構成などの専門的事項についての知識・技能・表現力を身に付ける。</p> <p>①乳幼児の音や音楽による表現の姿やその発達を理解する ②音楽表現の基礎的な知識・技能を学ぶことを通して、乳幼児の表現を支えるための感性を豊かにする</p>					
<p>[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法] コマ数</p> <p>1・乳幼児の遊びや生活における領域「表現」の位置づけについて理解する 2・音楽を生成する過程についてを理解する 3・乳幼児の素朴な音遊びを通しての表現を見出し、受け止め、共感する大切さを理解する 4・様々な表現を感じる・みる・楽しむことを通してイメージを豊かにすることを理解する 5・身の回りのものを身体の諸感覚で捉え、素材の特徴を生かした表現ができる 6・表現することの楽しさを実感するとともに、楽しさを生み出す要因について分析する。 7・協同して表現することを通し、他者の表現を受け止め共感し、より豊かな表現につなげていくことの大切さを学ぶ 8・様々な表現の基礎的な知識技能を生かし、乳幼児の表現活動に展開させることを理解する。</p>					
<p>[使用テキスト]</p> <p>・子どもの姿からはじめる領域・表現 (みらい) ・幼稚園教育要領 (文部科学省)</p> <p>[参考文献]</p> <p>・保育所保育指針 (厚生労働省) ・幼保連携型認定こども園教育・保育要領 (内閣府・文部科学省・厚生労働省)</p>					
<p>[成績評価の方法と基準] 教科出席率が 80%以上の者に以下の配点による総合点を算出し共通の基準による絶対評価を行う。</p> <p>・ 考查点 (75%)</p> <p>・ 到達目標の修得状況を測るために、筆記試験により期末考查を実施する。</p> <p>・ 平常点 (25%)</p> <p>・ 授業に積極的に参加し、周囲と協調しながら自らの向上を図っている。</p>					